新人体育大会兼県民総合スポーツ大会実施要項

1. 日 時 <u>令和7年11月12日(水)男女団体戦</u> 8試合場

◇日程

 会場役員 集合・入館
 8:00

 選手入場、受付(顧問・審判員)、検定開始
 8:30~

 選手準備運動・審判会議・受付終了予定
 ~9:40

 開会式
 9:50

試合女子ベスト8(20分×5試合=100分)男子ベスト8(20分×5試合=100分)

男女準々決勝(8試合場一斉 準備でき次第 25分)男女準決勝(4試合場一斉 紹介アナウンス有 25分)男女決勝(2試合場一斉 紹介アナウンス有 25分)

- 2. 主 催 埼玉県教育委員会・埼玉県中学校体育連盟
- 3. 後 援 公益財団法人埼玉県スポーツ協会
- 4. 場 所 リプロ武道館(埼玉県立武道館)
- 5. 試合規則 全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則、剣道試合・審判細則」及び、「日本中学校体育連盟剣 道競技部申し合わせ事項」・「埼玉県県大会、監督・審判打ち合わせ事項」「埼玉県中体連剣道 専門部申合わせ事項」に則る。
- 6. 試合方法 <団体戦>男女ともにトーナメント戦とする。順位決定戦は行わない。
- 7. 参加者数 (1) 各地区予選通過チームとし、団体戦は男女ともに48チームとする。
 - (2) 競技参加人数は、団体戦は男女とも、監督(部活動指導員も可)1名・選手5名・補員 2名の計8名以内とする。
 - (3) 外部指導者については中体連専門部申し合わせで定める。
- 8. 代表者会議 令和7年10月14日(火) リプロ武道館(埼玉県立武道館)

抽選・組み合わせについて、学校総合体育大会のベスト8をシードとし、シード校が予選で敗退した場合、 その学校のある予選地区にシード権を与える。ベスト8のシード枠は抽選前にトーナメント表に表記する。 ※同一予選母体から複数シード校が出場する場合、同一ブロックにならないよう配慮する。ただし、準決 勝以上の組み合わせについては、その限りではない。

※さいたま市から9校以上出場の場合、初戦での対戦にならないよう配慮する。

9. 表 彰

種目別	優 勝	準優勝	第 3 位
団体	カップ2個、賞状	賞状	賞状

10. その他 「参加要項・全日本剣道連盟試合・審判規則及び細則、埼玉県中学校体育連盟剣道専門部申し合わせ事項」を熟読の上、円滑な大会運営に御協力をお願いします。

第47回埼玉県剣道大会(中学校の部)実施要項

1. 日 時 男女個人戦 令和7年11月13日(木) 8試合場

◇日程

 会場役員 集合・入館
 8:00

 選手入場、受付(顧問・審判員)、検定開始
 8:30~

 選手準備運動・審判会議・受付終了予定
 ~9:40

 開始式
 9:50

試合 女子ベスト32(5分×20試合=100分) 男子ベスト32(5分×20試合=100分)

男女ベスト8 (5分×6試合=30分)

男女準々決勝 (8試合場 準備でき次第 開始アナウンスなし 5分)

男女準決勝(4試合場一斉 紹介アナウンス有 5分)男女決勝(2試合場一斉 紹介アナウンス有 5分)終了式予定15:00

退館 15:30

- 2. 主 催 埼玉県教育委員会・埼玉県中学校体育連盟・(公財)埼玉県剣道連盟
- 3. 後 援 公益財団法人埼玉県スポーツ協会
- 4. 場 所 リプロ武道館(埼玉県立武道館)
- 5. 試合規則 全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則、剣道試合・審判細則」及び、「日本中学校体育連盟剣 道競技部申し合わせ事項」・「埼玉県県大会、監督・審判打ち合わせ事項」「埼玉県中体連剣道 専門部申合わせ事項」に則る。
- 6. 試合方法 <個人戦>男女ともにトーナメント戦とする。順位決定戦は行わない。
- 7. 参加者数 (1) 各地区予選通過者とし、男女ともに192名とする。
 - (2) 個人戦の参加者には、監督または部活動指導員1名をつける。
 - (3) 外部指導者については中体連専門部申し合わせで定める。
- 8. 代表者会議 令和7年10月14日(火) リプロ武道館(埼玉県立武道館) 強化対策委員会で責任をもって組み合わせを行う。
- 9. 表 彰

種目別	優勝	準優勝	第 3 位
個人	賞状、メダル	賞状	賞状

※埼玉県剣道連盟より 優勝~5位、賞状、トロフィー

10. その他 「参加要項・全日本剣道連盟試合・審判規則及び細則、埼玉県中学校体育連盟剣道専門部申し合わせ事項」を熟読の上、円滑な大会運営に御協力をお願いします。

埼玉県剣道大会参加要項

1. 監督・部活動指導員・外部指導者の服装について

(1) 服装は、以下のようにする。

学校総合体育: 白色(無地) 半袖ワイシャツ・グレー(無地) ズボン・エンジのネクタイ・紺色の靴下 新人体育大会: ブレザー(紺)、白色(無地) ワイシャツ・グレー(無地) ズボン・エンジのネクタイ・ 紺色の靴下

- (2) 試合場への時計の持ち込みは禁止する。 (腕時計は身につけない。)
- (3) 既定の服装でない場合、会場への出入りを制限させていただくこともあります。部活動指導員や外部指導者の先生方へも服装については必ずご周知ください。

2. 選手の服装について

- (1) 開会式、閉会式の服装は、剣道着・袴に胴・垂れをつける。
- (2) 選手の剣道着・袴は、黒色・紺色または白色が望ましい。道場連盟のワッペン等はつけない。
- (3) 垂れにつける布製の名札は、黒または、紺地に白字で学校名(「中」を含む通称可)・姓を明記すること。また、同姓の場合は、必ず「名」を明記すること。

3. 試合場について

- (1)役員・審判員・監督・選手・補助員・登録された外部指導者・部活動指導員以外は、試合場(メインアリーナ1階)へ入れない。外部指導者・部活動指導員は、IDカードをつけて入場する。IDカードをつけていない場合には、試合場への出入りはできない。
- (2) 試合場内での監督・部活動指導員・選手は指定された場所に座る。
- (3) 外部指導者は指定された場所にて観戦する。

4. 観戦・応援について

- (1) 応援は拍手のみとし、監督・選手のサインや声援は禁止とする。
- (2) 先鋒戦・大将戦は、監督・選手ともに正座する。
- (3) 会場内(競技場・観客席)への応援旗・激励旗の持ち込みは禁止する。

5. 竹刀について

(1) 次の基準による。

X = 1 10 0 0 0					
		性別	中学生		
長さ	男女共通		114センチメートル以下		
重さ	男性 女性		440グラム以上 400グラム以上		
太さ	男性	先端部最小直径 ちくとう最小直径	25ミリメートル以上 20ミリメートル以上		
	女性	先端部最小直径 ちくとう最小直径	24ミリメートル以上 19ミリメートル以上		

- (2) 竹刀先革の長さは、50ミリメートル以上とする。
- (3) 中結の位置は、剣先から全長の約4分の1とする。
- (4) 竹刀の基準は細則第2条、規則第3条により上記表のとおりとする。四つ割りの竹の合わせに大きな隙間のあるものや安全性を著しく損なう加工、形状変更をしたものを使用してはならない。
- (5) 大会前に必ず竹刀を手入れする。検量の際の取り違いを防ぐために「柄に学校名と名前」を記入する。

6. つばについて

- (1) つばについては革色のもの(白色も可)を使用する。それ以外のものを使用している場合は、その場で、 つばあるいは竹刀全てを取り替えさせる。ただし、竹刀は検量に合格したものでなければならない。
- (2) つばの大きさは直径9センチ以下とし、竹刀に固定する。
- (3) リバーシブル鍔については、茶色面を上に向けて使用することで使用を認める。これら以外のものを使用した場合には、その場で指導し、替えさせる。弦の色の規定はありません。

7. サポーター・足へのテーピング・足袋・コルセットの使用について

本大会では使用の際の「届け」は不要とするが、足へのテーピングの色は「白・茶」とする。そのほか医療上必要と認められる場合に限り使用を認める。相手に危害を加えたり、公正さに欠けたりするものは使用しない。市販されているものを加工、改造したりしないで使用すること。

8. 竹刀検量と準備運動について

(1) 竹刀検量について

竹刀検量は学校総合体育大会では所沢市民体育館メインアリーナ脇の"休息コーナー2"で、新人戦ではリプロ武道館の"1Fロビー"で、団体・個人戦ともに入館から開会式までを目安に行う。入館直後は女子を優先し、女子が終了後に男子を行う。各試合当日に必ず使用する竹刀を検定すること。団体戦と個人戦の両日で参加する場合は、前日の検定シールを剥がしておくこと。

(2) 選手が使用する竹刀について

選手は竹刀検量を通していない竹刀を使っての準備運動・稽古を禁止とする。検量で竹刀が合格した選手から規定の時間・場所で行うものとする。また、竹刀等での場所取りは禁止とする。

(3) 学校総合体育大会での準備運動について

団体戦では、メインアリーナの準備が整い次第、アップ会場として9時を目安に開放します。アップ 終了時間は9時40分を予定しています。メインアリーナでのアップは女子の選手を優先とします。男 男子2試合目まで選手は多目的体育室を開会式の前後に利用してください。また、サブアリーナは11 時から利用可能です。男子3試合目以降の選手を優先とし、女子のベスト8以上の選手も利用可能とします。

個人戦では、メインアリーナをアップ会場とします。女子の選手と男子8試合目までの選手を優先とします。男子9試合目以降の選手は多目的体育室を開会式の前後に利用してください。また、サブアリーナは11時から利用可能です。男子選手を優先とし、女子のベスト32以上の選手も利用可能とします。

(4) 新人戦の準備運動について

団体戦・個人戦ともに、女子は開会式まで主道場で行い、男子は開会式の前後で第二道場を利用して 行う。

(5) 個人戦でのアップ要員について

学校からの参加選手が1名のみの場合は準備運動の相手として、アップ要員1名を入館させ、規定の時間に決められた場所で練習を行っても構わない。ただし、アップ要員として入館した生徒は開会式以降、試合場(フロア)へは入れません。また、アップ要員が使用する竹刀は顧問が責任を持って竹刀検量と同等の確認すること。

(6) 学校総合体育大会の準備運動に関するお願い

個人戦と団体戦の両日ともサブアリーナが11時からの利用となっており、開館から11時までは使用できません。

それに伴って、今年度の大会ではメインアリーナで多くの選手がアップを行います。怪我や事故のないように、先にアップを始めた選手は早めに場所を空けたり、譲り合ったりして利用をしてください。サブアリーナ隣の多目的体育室でもアップは可能ですが狭いです。怪我や事故、壁の破損などのないように周囲に配慮をしていただき、譲り合って、時間をずらしての使用をお願いいします。多目的体育室は終日利用が可能です。ただし、団体戦の際は男子が始まるまでは男子2試合目までの選手(32校)に限らせていただきます。

団体戦では男子の試合は女子の試合が全体で終わり、審判の移動が完了次第、ある程度揃えて始めます。個人戦では各会場で女子の試合が終わり次第、随時始めていく予定です。どちらも男子の開始の目安は12時前後となることが予想されます。男子のアップに関して、時間的に余裕のある選手はサブアリーナを利用するようにしてください。

各選手や学校の都合もあるかと思いますが、ご理解をいただき、ご協力ください。

9. 開会式・閉会式について

- (1) 開会式における監督・選手・審判員の整列隊形は、別紙「開会式の整列隊形」の通りとする。速やかに 整列できるよう、選手への周知を徹底してください。
- (2) 開会式の選手宣誓は、団体戦では組み合わせ1番の学校の代表生徒1名、個人戦では組み合わせ1番の 選手とする。また、選手宣誓は学年の代替わりを基準として男女を入れ替えて行うものとする。

年度	大会	団体戦	個人戦
6(昨年度)	学総	女子	男子
	新人	男子	女子
7 (本年度)	学総	女子	男子
/(本年及)	新人	女子	男子
8 (次年度)	学総	男子	女子
0(水井長)	新人	男子	女子

(3) 閉会式には団体戦・個人戦ともにベスト8以上の学校・選手が参加してください。

(4) 次第

開会式

1. 開会宣言

…副委員長

2. 挨拶

…部長•委員長

3. 審判長注意

…審判長

4. 選手宣誓

閉会式

1. 成績発表および表彰

2. 講評

…審判長

3. 閉会宣言

…副委員長

10. 試合の進行について

(1) 2大会(学校総合、新人)とも、以下の順で進行する。

「女子ベスト8→男子ベスト8→男女準々決勝→(学総のみ関東大会出場決定戦)→ 男女準決勝→男女決勝」

「女子ベスト32→男子ベスト32→男女ベスト8→男女準々決勝→男女準決勝→ (学総のみ男女順位決定戦)→男女決勝」

- ※第1試合の開始は団体の挨拶、個人では正面の挨拶を本部アナウンスにより一斉に行い、選手は試合開始 の合図を待つ。
- ※準決勝、決勝については「ただいまより〇〇戦を行います。学校名(読み上げる)、試合を開始してくだ さい」で開始する。決勝戦は開始前、終了後「正面に礼」を行う。
- (2)学校総合体育大会において団体戦では、次の試合のチームは横の待機場所で予め待機をする。基本的に は奇数の試合番号は役員席側、偶数の試合番号は中央寄りの待機場所を使用する。前の試合の団体礼が 終わったら、速やかに整列、団体礼をし、先鋒戦を開始する。監督席は待機場所の外側とする。荷物の 移動は行わない。
- (3) 新人戦において団体戦では、次の試合のチームは後ろの待機場所で予め待機をする。前の試合の団体礼 が終わったら、速やかに整列、団体礼をする。監督は速やかに所定の位置に座り、先鋒戦を開始する。 監督席は待機場所の前列の外側とする。先鋒戦が始まった後に、荷物の移動を行う。
- (4) 個人戦では、次の試合の選手は待機場所内に"予備の竹刀"を置き、前の試合が終わったら速やかに次 の試合が始められるように準備をする。また"水筒"は試合場近くの壁際に置いておくこと。監督の待 機場所は学校総合体育大会では役員席側、新人戦では外側とする。

11. 試合について

- (1) 若い番号を赤とし、紅白の目印は各校で持参する。
- (2) 監督は出場校勤務の校長・教員・指導員を原則とする。団体戦では1回戦から、個人戦ではベスト 16 以降の試合には監督が必ずつく。複数の選手等が勝ち上がり、自校の教員等が足りない場合には、原則 その学校の教員等が同予選母体(いない場合には同東西南北さ地区)の教員等に、監督を依頼する。試合進行が止まらないように、全体でご協力ください。
- (3) オーダー表について
 - ① オーダー表と提出用の封筒は埼玉県中体連剣道専門部HPのテンプレートを使用して作成する。会場ごとで掲示ボードの大きさに差があるため、用紙サイズは学校総合体育大会では「**B5**」、新人戦では「**A4**」で作成してください。サイズ間違いで受付を通った場合は、会場で監督が手書きで作成してください。
 - ② 団体戦では氏名の上に「先」「次」「中」「副」「大」を明記し、間違いのないようにする。選手がいないポディションについても白紙で作成する。選手は「黒字」、補員は「赤字」で作成する。オーダー表は提出用の封筒に入れて、受付で提出をしてください。学校名の短冊は専門部で用意します。
 - ③ 個人戦では男女とも氏名は「黒字」で作成し、上部にトーナメント表の選手番号を付する。その際、男子は「黒字」、女子は「赤字」で作成する。オーダー表は選手が試合会場に提出をしてください。
 - ④ 同姓の選手が出場する場合は、右下に「名」を記載する。オーダー表と垂れの名札は同じ漢字・氏名とすること。
- (4) 試合結果の掲示は審判部より提示された「掲示要領」に従う。

12. 選手変更について

- (1)補員の起用については、参加申し込み用紙に記載してある補員のみとし、起用は下記によるものとする。
 - ① 補員を起用する場合は、自チームの試合が行われる試合場の試合場主任に申し出て許可を得る。
 - ② 補員の起用は交替者の位置とし、オーダー変更と交替者の再出場は認めない。

13. 会場役員について

- (1)競技役員については生徒に協力を依頼する。休憩等の交代も含めて6名以上(記録1名・計時1名・タイマー旗1名・掲示3名)とする。代表者会議で各地区より調整を行う。
- (2) 各試合場の役員席には、「審判主任(教員)・試合場主任(教員)・計時(生徒)・タイマー旗(生徒)・ 記録(生徒)・掲示担当(教員)」の6名が着く。

14. シード権について

<u>(1) 学校総合体育大会</u>

団体戦: 新人体育大会のベスト8をシードとし、シード校が予選で敗退した場合、その学校のある予選地区にシード権を与える。ベスト8のシード枠は抽選前にトーナメント表に表記する。

個人戦: 強化対策委員会で責任をもって組み合わせを行う。

(2)新人体育大会

団体戦: 学校総合体育大会のベスト8をシードとし、シード校が予選で敗退した場合、その学校のある予選地区にシード権を与える。ベスト8のシード枠は抽選前にトーナメント表に表記する。

個人戦: 強化対策委員会で責任をもって組み合わせを行う。

- ※同一予選母体から複数シード校が出場する場合、同一ブロックにならないよう配慮する。ただし、準決勝以上の組み合わせについては、その限りではない。
- ※さいたま市から9校以上出場の場合、初戦での対戦にならないよう配慮する。

15. その他

- (1) 県大会の準備・運営・後片付けは専門部役員が中心となり、大会参加全顧問の協力により、実施するものである。
- (2)各大会終了後、常任委員会を開き、大会の反省を話し合うとともに次行事への準備に当てる

会場使用上の注意

1. 学校総合体育大会における駐車場について

- ① 役員、審判員、駐車券のある生徒役員の送迎者は所沢市民体育館駐車場を使用して下さい。満車の際の 駐車場はありません。駐車料金200円(自費)がかかります。お釣りのないようにご準備ください。
- ② 監督(役員のない教員等)、選手、応援者等の駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。
- ③ 周辺の交通整理やルール等について別紙にてご確認の上、ご参加ください。

2. 入館について

- ① 会場役員の生徒は1階正面入口より入場する。
- ②<団体戦>

選手・監督は2階玄関前に集合、規定の時間に学校ごとまとまって入館する。ID を着用する。 <個人戦>

選手・監督【校長・教員・部活動指導員(以下「指導員」)】・アップ要員は各学校まとまって2階玄関から入館する。選手IDがないので、各校監督が責任を持って、選手を入館させる。

〈応援者・保護者等〉

選手・監督入館後、2階玄関より各学校でまとまって入館する。

学校総合体育大会での応援者は原則2・3年生のみとさせていただきます。

新人体育大会での応援者は1・2年生のみとさせていただきます。

- ③ 応援席は「割り振り図」の通り、各地区で譲り合って利用して下さい。
- ④ 貴重品の管理は各学校の責任で徹底して下さい。(盗難が多発しています)
- ⑤ 保護者を含めて「靴袋」を用意して下さい。裸足で外に出ない。(靴の取違いも多発しています) 館内のスリッパは使用できません。各自で準備をしてください。
- ⑥ 雨天時は、各校でビニール袋を用意し、傘などは各校でまとめて管理をしてください。くれぐれも館内をぬらさないようにご協力お願いします。
- ⑦ 学校関係者以外の入館はお断りします。

3. 受付について

- ① 団体戦については、2階入口付近にて監督がオーダー表を封筒に入れて提出し、完了とする。
- ② 個人戦については、男女それぞれ規定の時間を目安に、各試合場へ選手本人がオーダー表(トーナメント表の番号を各自で記入したもの)を提出し、完了とする。
- ③ 外部指導者の ID は受付にて監督が受け取り外部指導者に配布する。外部指導者 ID は退館の際に監督が預かり、受付の返却ボックスに返却をする。
- ④ 審判員・役員等の受付は学校総合体育大会では2階の会議室1付近、新人戦では1階の会議室付近にて 行います。

4. 観戦・応援について

- ① 座席は割り振り図に従って座って下さい。責任者は副委員長、地区理事です。
- ② 選手・監督・部活動指導員・役員以外は試合会場となるメインアリーナ1階やエントランスホール等の 所沢市民体育館1階やリプロ武道館主道場へは降りられません。
- ③ 応援は拍手のみとし、声を出しての声援やサインは禁止です。
- ④ 試合進行が止まらないように、全体でご協力ください。

5. 写真や動画の撮影について

- ① カメラのフラッシュを禁止する。携帯電話での撮影(ライト)についても充分留意する。
- ② 試合会場での撮影は禁止する。写真や動画の撮影は2階観覧席から行うこと。
- ③ 撮影した写真や動画は部活動の記録用としての使用用途とし、YouTube 等のインターネットへのアップロードなどは禁止とする。

6. 女子の更衣について

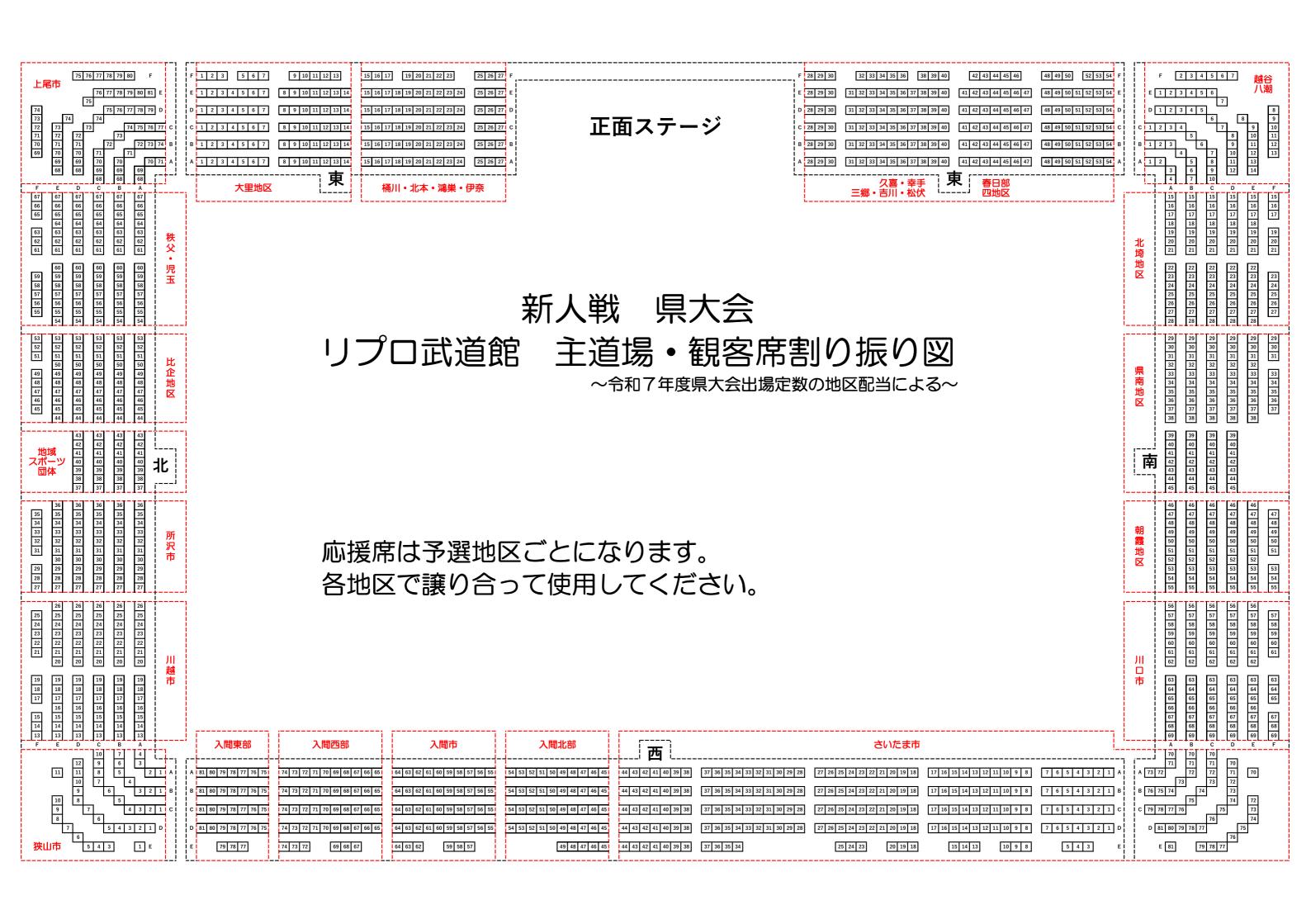
- ① 学校総合体育大会では館内の会議室2または更衣室を使用してください。更衣後、荷物は全てメインアリーナ観覧席に移動して下さい。
- ② 新人戦では館内の第一道場(柔道場)または更衣室を使用してください。更衣後、荷物は全て主道場観覧席に移動して下さい。

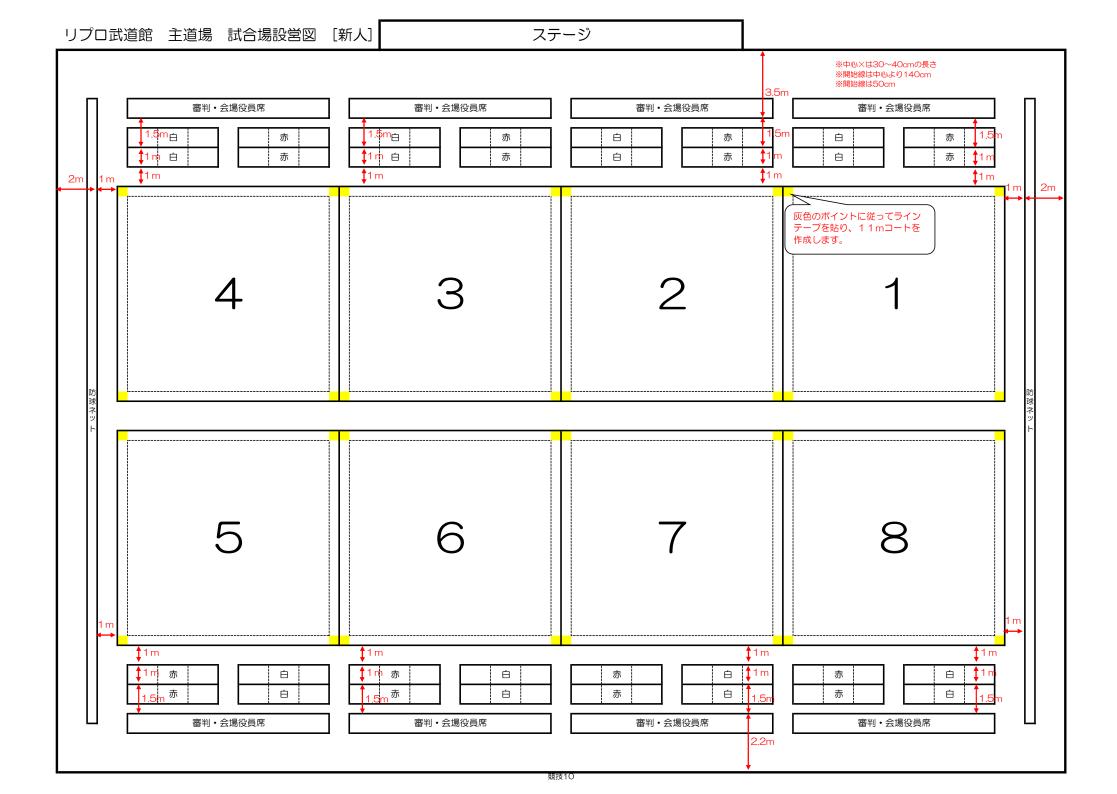
7. 昼食について

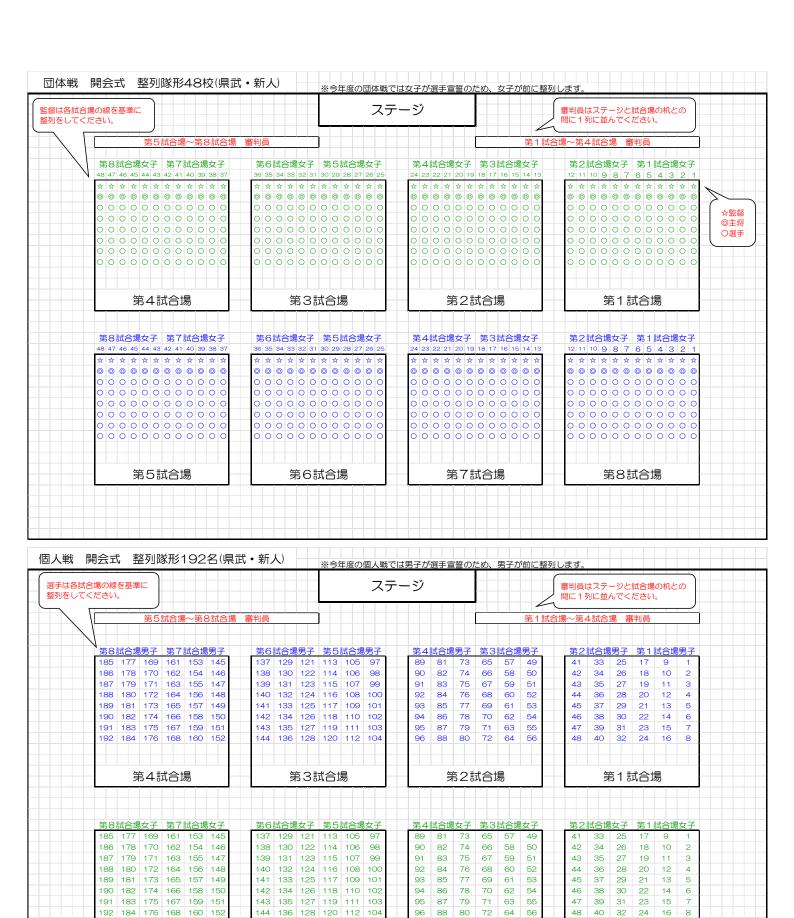
① 昼食時間は設けませんので、各校適時にとって下さい。

8. その他

① 所沢市民体育館では館内・駐車場内・外も含めた敷地内はすべて禁煙です。喫煙スペースもありません。 喫煙のルールを厳守してください。







第7試合場

第8試合場

第6試合場

第5試合場